

## (PPAモデル活用地球温暖化対策設備) 岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金実績報告書

令和 年 月 日

(宛先) 岡 崎 市 長

(申請者)

郵便番号 .....

所在地 .....

PPA事業者名 .....

ふりがな .....

代表者役職・氏名 .....



※必ず記名押印としてください。なお、代表者印(丸印)又は社印(角印)とすること。

電話番号 .....

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付要綱に基づき、次のとおり実績報告します。

## 1. 対象事業の完了に関する内容

交付決定日	令和 年 月 日	交付決定番号	8 岡崎市指令ゼ第 号
交付決定額	円	工事完了日	令和 年 月 日 ※対象設備が複数台ある場合は最も遅い日付を記入。
支払完了日	令和 年 月 日 ※対象設備に係る支払が完了した日付を記入。	事業完了日	令和 年 月 日 ※工事完了日と支払完了日のうち遅い日付を記入。

## 2. 実績報告する対象設備

選択欄 (チェック)	対象設備の種類
<input type="checkbox"/>	(12) 事業用太陽光発電設備 (PPAモデル活用型)
<input type="checkbox"/>	(13) 事業用定置用リチウムイオン蓄電システム (PPAモデル活用型)

※いずれの対象設備も国が実施するその他の補助制度と併用申請はできません。(13)の対象設備は(12)の対象設備と同時に設置される場合に限り交付申請をすることができる。

合計交付申請額	円
---------	---

※交付申請額は「3. 交付申請額の計算」により算出すること。

3. 交付申請額の計算 ※実績報告する対象設備の欄のみ記入とする。交付申請額は千円未満端数切捨て。

(12) 事業用太陽光発電設備（PPAモデル活用型）	交付申請額： 円
<p>【算出の基礎】 ①又は②の金額のうち低い金額：上限50万円</p> <p>① 補助対象経費（ 円）×1/2</p> <p>② 様式第1号の19で算出した太陽光発電設備の最大出力（ kW）×5万円 ※出力(kW)は小数点以下切り捨て。</p>	
(13) 事業用定置用リチウムイオン蓄電システム（PPAモデル活用型）	交付申請額： 円
<p>【算出の基礎】 ①又は②の条件を満たすもので、③により算出される金額：上限94万円</p> <p>① SIIに登録される蓄電池の定格容量が20kWh未満の場合、14万1千円/kWh以下であること</p> <p>② カタログ等に記載される蓄電池の定格容量が20kWh以上の場合、16万円/kWh以下であること</p> <p>・補助対象経費（ 円）÷定格容量（ kWh）＝（ 円/kWh）※1円未満切上げ</p> <p>③ 補助対象経費（ 円）×1/3</p>	

※必ず需要家へのサービス料金から補助金額相当分が控除されるものであること。※ただし、PPA事業者が本事業により導入する再エネ発電設備と同一都道府県内に本社を有する企業の場合は、控除額を交付金額相当分の4/5とすることができる。

4. 交付決定を受けた対象設備に関する内容 ※実績報告する対象設備で項目がある場合のみ記入とする。

(12) 事業用太陽光発電設備（PPAモデル活用型）			
設備の概要	様式第1号の19のとおり。		
設置工事年月日	着工日：令和 年 月 日	完了日：令和 年 月 日	
(13) 事業用定置用リチウムイオン蓄電システム（PPAモデル活用型）			
メーカー名		パッケージ型番	
定格容量	（ kWh） ※20kWh未満はSIIの定格容量とし、20kWh以上はカタログ等に記載される定格容量とすること。		
設置工事年月日	着工日：令和 年 月 日	完了日：令和 年 月 日	

5. 実績報告に必要な添付書類チェックリスト ※該当する対象設備に係る書類を添付すること。交付要綱別表4参照。

共通の添付書類	
<input type="checkbox"/>	様式第8号の3
<input type="checkbox"/>	対象設備の設置状態が確認できる写真 ※交付要綱別表4-1の写真の条件を満たすこと。
<input type="checkbox"/>	補助対象経費に係る領収書の写し ※領収書の写しが提出できない場合に限り、請負事業者が作成した領収証明書（代表社印(丸印)又は社印(角印)が押印されたもの）を提出すること。
<input type="checkbox"/>	対象設備に係る保証書の写し
(12) 事業用太陽光発電設備（PPAモデル活用型）	
<input type="checkbox"/>	PPA事業者と需要家の間で締結されたPPA契約書の写し
<input type="checkbox"/>	電力の売買に係る契約書の写し ※余剰電力を売電しない場合等、契約書が無い場合は、電力会社との契約や協議結果を確認できる書類の写しとする。
(13) 事業用定置用リチウムイオン蓄電システム（PPAモデル活用型）	
<input type="checkbox"/>	PPA事業者と需要家の間で締結されたPPA契約書の写し

6. 対象設備の設置状態が確認できる写真の条件 ※交付要綱別表 4-1 を確認すること。以下、参考。

対象設備の番号	写真の条件
(12)	設置した太陽電池モジュールの枚数及びパワーコンディショナーの設置状態が分かること ※対象設備を設置した屋根面の写真など。
	太陽光発電設備による発電電力量等が分かること ※計測器の画面等の写真。
(13)	申請時に提出した対象設備の設置予定場所を示した写真と比較して、対象設備本体が同じ場所に設置されていることが確認できること
	保証書に記載されている対象設備の型式や製造番号等が分かること ※対象設備に貼付等されている銘板などの写真。 ※確認できない場合は、対象設備に係る出荷証明書等で代用できるものとする。

※交付申請時の写真と設置前後の位置関係が判別できるよう、撮影すること。(複数枚提出可。)

※設置場所に変更があった場合は、実績報告書提出時に変更後の設置予定場所の写真を提出すること。

7. 実績報告の内容に関する連絡先の情報 ※申請者本人ではない場合に記入。

販売店名等	担当者氏名	電話番号

8. 実績報告における同意事項 (チェック)

- 岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付要綱及び事務取扱要領を確認し、実績報告の内容を満たしていることを誓約し、内容に虚偽等があった場合には交付決定を取消されることに異議申し立てません。
  - 実績報告の内容の審査のため、対象設備の設置等に係る現地調査について了承します。
  - 実績報告の内容 (合計交付申請額を除く) を訂正する必要がある場合、職権による訂正を承諾します。
  - 岡崎市暴力団排除条例に規定する暴力団員又は同条第 1 号に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者に該当しません。
- (□) 事業用太陽光発電設備 (PPA モデル活用型) にかかる補助金の交付を受ける場合、当該対象設備による発電量等の記録を様式第 14 号により報告することを誓約します。

商号・代表者役職・氏名



※必ず記名押印としてください。なお、代表者印(丸印)又は社印(角印)とすること。

(市処理欄) ※記入しないでください。

修正日：	字取消	字加入
------	-----	-----